

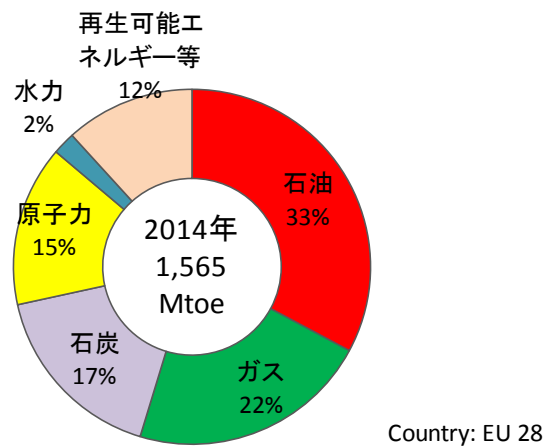
## 2-1 EU

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

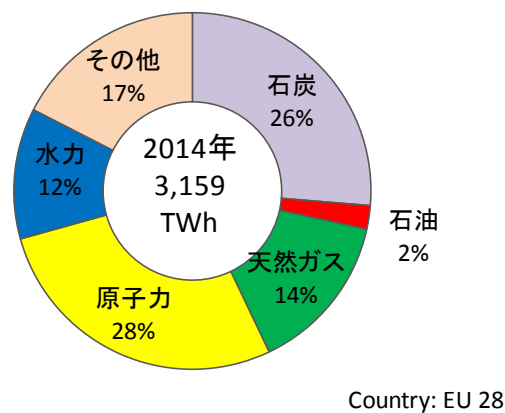
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 1,565 百万 toe (日本の 3.54 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 3.08toe (日本の 0.89 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 50%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 3,160.0 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 2.7 倍)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 6.22CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 0.67 倍)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015 年末) : 原油 10.1 年、天然ガス 10.8 年、石炭 112 年

一次エネルギー供給構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014 年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- 2011年2月にEUの組織変更が行われ、エネルギー問題は従来の運輸・エネルギー総局から独立したエネルギー総局が、気候変動問題は従来の環境総局等の関係部署を統合した気候行動総局が責任をもつこととなった。

### (2) 基本政策

- EUのエネルギー政策の基本目標は、全ての消費者に対して適切な価格の下でエネルギー供給が保障され、かつ環境と欧州エネルギー市場の健全な競争が促進されることにある。

### (3) 最近の動向

- 2015年2月、欧州委員会は「エネルギー同盟戦略」を採択。これは、5つの相関性のある政策分野を通じて、「エネルギーの確実で安定した供給の確保」「手ごろな価格を保証するエネルギー市場の創出」「持続可能なエネルギー社会の実現」を目的とする。具体的には、電力市場の再設計・刷新のための法整備、ガス契約の透明性の向上の確保、統合エネルギー市場に向けた重要な一歩としての地域間協力の大幅な促進、電力とガスの供給確保のための新たな法制、エネルギー効率や新たな再生可能エネルギー政策のためのEU資金の増加、欧州の研究イノベーション・エネルギー戦略の重点化、など。
- 2016年2月、欧州委員会は「持続可能なエネルギー安全保障法案」を公表。エネルギー安全保障は、エネルギー同盟戦略の礎の一つであり、エネルギー需要の緩和や域内での再生可能エネルギーを含むエネルギーの増産、統合された域内エネルギー市場の展開、エネルギーの資源・供給者・供給ルートが多様化が含まれる。
- 2016年12月、EU理事会は、ロシアの特定部門を対象とした経済制裁を、2017年7月31日まで延長すると決定した。金融、エネルギー、防衛、軍民両用製品が対象部門となる。
- 2016年7月、欧州委員会は、欧州経済のあらゆる部門において低炭素排出への移行を加速化させる措置群を提案。運輸・建物・農業・廃棄物・土地利用・森林部門における2021～2030年までのEU加盟各国の拘束力のある年間温室効果ガス排出目標を定めている。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2016年5月、G7伊勢志摩サミットが開催され、EUからはTusk欧州理事会常任議長とJuncker欧州委員会委員長が出席。G7伊勢志摩首脳宣言では、エネルギーに関する言及がなされた。サミットに先駆けて開催されたG7北九州エネルギー大臣会合には、Cañete欧州委員会気候行動・エネルギー担当が出席し、エネルギー投資の促進や、天然ガスセキュリティ、原子力安全、サイバーセキュリティなどについて議論された。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: European Union - 28

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		1,565 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		3.08 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.09 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		50 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		3,160.0 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		6.22 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	17 %
	石油	33 %
	天然ガス	33 %
	原子力	15 %
	水力	2 %
	再生可能エネルギー等	12 %
(8) エネルギーの輸入依存度		50 %
(9) 石油の輸入依存度		86 %
(10) 輸入原油の中東依存度		16.3 %
(11) 原油の輸入先	第1位	ロシア
	第2位	ノルウェー
	第3位	ナイジェリア

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEAよりEU加盟国のうちOECD加盟国21カ国の合算値